

令和3年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	馬坂地区文化財振興事業
事業主体 (連絡先)	松川町 松川町教育委員会生涯学習課文教施設係 0265-34-0733
事業区分	(3)教育、文化の振興に関する事業
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	481,630 円 (うち支援金: 340,000 円)

事業内容

- ①文化財看板設置
馬坂地区の文化財所在地2か所に説明看板を設置。
(江戸時代の堤防跡「刎」・平安時代の大型礎石遺構)
- ②講演会「太古からつづく魅惑の地 馬坂」開催
日時 令和4年3月2日(水) 10:00~12:30
場所 松川中央公民館えみりあ
内容 宮ヶ瀬橋架け替えに伴う発掘調査の報告および
周辺の文化財に関する講演
※ 新型コロナウイルスの影響により無観客で開催
代替措置として町ケーブルテレビ講演内容を放送
放送日 令和4年3月27日(日) 19:00~
- ③展示会「天竜河畔の原始古代集落～馬坂地区の発掘調査より～」
期間 令和4年3月20日(日)～3月24日(木)
場所 松川町資料館 来館者 61名



【 展示会の様子 】
【目標・ねらい】

- ①文化財の解説看板を設置することにより、地域資源として幅広く活用する場を創出する
- ②発掘調査成果に関する講演会や展示会を通じて地域の歴史・文化についての関心を高め、郷土愛の醸成につなげる

事業効果

- ① 馬坂地区の2つの文化財について説明看板を設置したことにより、地域の文化財を周知し活用していくための拠点を創出することができた。
- ② 講演会は新型コロナウイルス感染拡大の影響で無観客での開催となったため、代替措置として町ケーブルテレビで講演内容を放送した。当初計画とは異なる形となったが、テレビで放送したことによってより幅広い住民に講演の様子を届けることができた。展示会では、短い期間ながら町内外から多くの観覧者が訪れ、発掘調査の成果をみてもらうことができた。親子連れの来館者も複数おり、幅広い世代に町の歴史について関心を持ってもらうきっかけとなった。

※自己評価【B】

【理由】

新型コロナウイルス感染拡大の影響により事業内容を変更したのもあったが、多くの住民に地域の歴史・文化財に関心を持ってもらうきっかけを創出することができた。

- ・馬坂地区を一つの拠点として、幅広い世代に向けて地域の歴史・文化財についての情報を発信し、公民館事業や小中学校の総合学習、観光ボランティアガイド等とも連携をすすめていく。
- ・展示で使用した解説パンフレットやパネルを活用して出前講座や特別展を行うなど、住民の要望に応えながら多様な郷土学習機会の提供を目指すとともに、資料館の展示内容の充実をはかる。